SANWA SUPPLY

ワイヤレスブルーテックセンサーマウス 取扱説明書

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEB(http://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

目　次

1.はじめに

この度は、ワイヤレスブルーテックセンサーマウス(以降「本製品」といいます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品をご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

2.健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。
また日常のコンピュータ操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

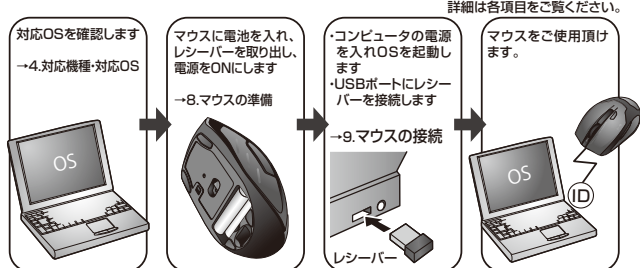
3.警　告

■テレビ・ラジオの受信障害について
本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。
ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認いただけます。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。
ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組合わせてお試しください。
●テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。
●テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設置し直してください。
●テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。
●状況に応じ、テレビ・ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。
■注　意
本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

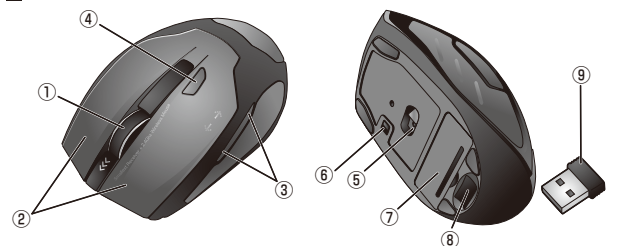
4.対応機種・対応OS

■対応機種
●Windows搭載パソコン、各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ
●Apple Macシリーズ
※Macシリーズでは、2サイドボタンは使用できません。
※USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種。
■対応OS
●Windows 7・Vista・XP・2000
●Mac OS X(10.2以降)
※Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションのみでスクロール可能です。またホイールボタンをクリックすることによる動作はサポートしません。
※機種により対応できないものもあります。
※この文章中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

5.接続手順

詳細は各項目をご覧ください。

6.特長

本製品は2.4GHz RF方式のワイヤレスマウスですので、入力操作の際ケーブルが邪魔になるといった煩わしさがなく、快適な環境でのコンピュータ操作が可能となります。
本製品は、ブルー・テックセンサー方式とデュアルレンズ構造で、高い読取性能を実現し、光沢感のあるデスク面でもマウスパッドなしでスムーズな操作感を実現します。
本製品は、サイドにも2ボタンを搭載しており、Webブラウザで「戻る・進む」の操作がスピーディーに行えます。
本製品は、使うシーンに合わせてカーソルスピードを1000カウント、500カウントに簡単切替えが可能です。
※ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

7.各部の名称とはたらき

①ホイール(スクロール)ボタン ……… インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

■スクロールモード … インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。

■ズーム …………… ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。
●「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回転させると、倍率が上がります。
●「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

②左ボタン・右ボタン ……… 左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行いますし、またポップアップメニューの表示もすることができます。

③戻るボタン・進むボタン…… Webブラウザで「戻る・進む」の操作がスピーディーに行えます。(Windowsのみ)

④カウント切替えボタン …… カウント切替えボタンを押すと、カーソルスピード(分解能)を1000→500→1000カウントに切替えることができます。

⑤ブルー・テックセンサー … 光沢感のあるデスク面でもマウスパッドなしでスムーズな操作感を実現します。

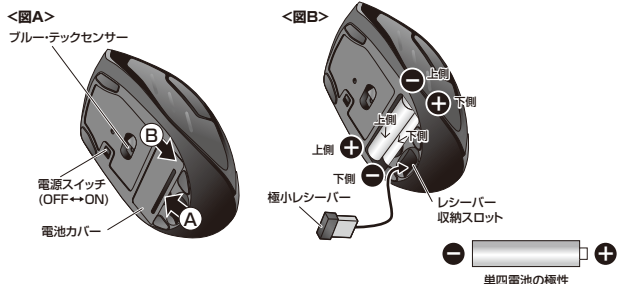
⑥電源スイッチ……………… マウス本体の電源をON・OFFします。

⑦電池カバー ……………… このカバーを取外して、電池を入れます。

⑧レシーバー収納スロット …… レシーバーを収納することができます。

⑨極小レシーバー…………… 14×18mmの極小レシーバーなので、ノートパソコンに装着した際の出っぱりもわずか8mm。装着したままの保管や持ち運びにも邪魔になりません。

8.マウスの準備(電池の入れ方)

1.マウス裏面の電池カバーを Ⓐ方向に押しながら Ⓑ方向に持ち上げ、取外します。<図A>
2.付属の単四電池をマウスに入れます。下側の方から、電池の ⊖ 極を先に挿入し、それから ⊕ 極を挿入します。続いて上側に電池を挿入します。※正しい極性で入れてください。<図B>
3.電池カバーを、取外したときと逆の手順で閉じます。
4.電源スイッチをONにすると、ブルー・テックセンサーが点灯します。
※マウスを動かしている際、マウスカーソルの動きが悪くなったり、動かなくなったら電池が少なくなっていますので、すみやかに交換してください。電池交換の際は、単四乾電池をご使用ください。(付属の電池は、テスト用ですので、電池寿命は短くなります。)
※交換用電池には、新品の単四アルカリ乾電池をご使用ください。異なったメーカーの電池を組合わせて使用しないでください。
※電池交換の際は、マウスの電源をOFFの状態で行ってください。
※空になった電池をマウス本体内に置いておくと液もれの原因になりますので、取出しておいてください。

9.マウスをパソコンに接続(USB接続の場合)

■本製品をUSBポートに接続する際の注意(Windowsの場合)

本製品はWindowsにおいて自動認識され、使用可能となります。まず初めにUSBインターフェイスが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。

「スタート」→「設定(S)」→「コントロールパネル(C)」→「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。

これはUSBインターフェースの正常な動作状況です。
USBデバイスアイコンに「!」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。
一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

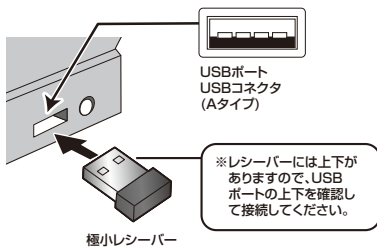
■BIOS上でUSBがdisableディセーブル(無効)になっている場合(Windowsの場合)

●BIOS上のUSBをenableイネーブル(有効)にしてください。
通常BIOSの設定はコンピュータ起動時にF1かF2を押すものが多いですが詳細な設定については、コンピュータ本体の取扱説明書をご覧ください。

■レシーバーを接続(Windowsの場合)

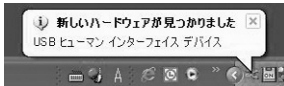
※注意:マウス用レシーバーを接続する前に他のアプリケーション(ウィルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお薦めします。

①コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。

②レシーバーをコンピュータのUSBポートに接続します。

③自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。

〈Windows 7の場合〉
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」「USB入力デバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

〈Windows Vistaの場合〉
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

〈Windows XP・2000の場合〉
タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

10.マウスをパソコンに接続(Mac OS X用)

Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションのみでスクロール可能です。またホイールボタンのクリックによる動作はサポートしません。
①コンピュータの電源を入れ、Mac OS Xを完全に起動します。
②本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。
③ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。
④これでマウスをご使用いただけます。
※Macシリーズでは、2サイドボタンはご使用いただけません。

11.「故障かな…」と思ったら

Q.マウス(マウスカーソル)が動かない。

A. 1.マウスに電池が正しく挿入されているか確認してください。マウスの電源がOFFになっていないか確認してください。("8.マウスの準備(電池の入れ方)"参照)
2.レシーバーが正しくUSBポートに接続されているか確認してください。("9.マウスをパソコンに接続(USB接続の場合)"、"10.マウスをパソコンに接続(Mac OS X用)"参照)
3.付属の電池はテスト用です。電池が少なくなっているかもしれませんので、新しい電池に交換してください。("8.マウスの準備(電池の入れ方)"参照)

Q.マウスをしばらく操作しないと、動かし始めた際に少し時間がかかる。

A. 本製品は、電池の消耗を押さえるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。マウスを動かすと復帰しますが、ほんの少し時間がかかります。

Q.マウスカーソルやスクロールの動きがスムーズでない。

A. 1.光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、規則正しいパターンの上でご使用の際は、トラッキング性能が低下する場合がありますので、避けてください。
2.金属面の上では、ワイヤレス信号が乱反射し、スムーズに動かない場合がありますので、厚みのある雑誌やマウスパッド等の上でご使用になってみてください。
3.マウスを動かした際、マウスカーソルの動きが悪くなったり、動かなくなったら、電池が少なくなっていますので、新しい電池に交換してください。("8.マウスの準備(電池の入れ方)"参照)
4.レシーバーをパソコンの背面など見えにくい位置に接続している場合は、別売りの延長ケーブル(KU-EN1など)を使って、レシーバーを見える位置に出してください。

11.「故障かな…」と思ったら <続き>

Q.Internet Explorerでスクロールがスムーズに動かない。

A. Internet Explorerを起動し、「ツール」→「インターネットオプション」→「詳細設定」で「スムーズスクロールを使用する」のチェックをはずしてください。

Q.Windowsのディスプレイモードに出ているトゥルーカラーを選択するとスクロールの動きがおかしくなった。

A. 1.ハイカラーモードを選択してください。
2.トゥルーハイカラーでは、CPUからデータを伝えるのに時間がかかります。このため、スピードコントロールの動きが遅くなります。

12.オンライン製品サポート

お問合せは弊社WEBサイト
(http://www.sanwa.co.jp/)より「サポート」→「お問い合わせ窓口一覧」→「製品について」→「マウス」のリンクをたどり、WEBでのお問い合わせ「入力フォームはこちら」に必要事項を記入して送信してください。

13.保証規定

1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
①保証書をご提示いただけない場合。
②所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
③故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
④故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
⑤天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
7)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
8)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
9)保証書は日本国内においてのみ有効です。

■サポート情報　■ドライバのダウンロード
■よくある質問(Q&A)　■各種対応表　など、最新情報を随時更新しています。

▼トップページから　▼サポートコーナーへ

ご質問、ご不明な点などがございましたら、ぜひ一度、弊社WEBサイトをご覧ください。

サンワサプライ株式会社

2011.8現在

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所/〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所/〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37宝栄仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所/〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7カジヤマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所/〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所/〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

11/08/YSDaNo